

年度 2009 学期 前期	曜日・校時 火Ⅰ・水Ⅱ・木Ⅱ	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	ドイツ語Ⅰ (GermanⅠ)			
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等) (火―1:L a-f), (水―2:T21B-22A) (木―2:T20A-21A)	科目分類 外国語科目(ドイツ語)			
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: フェーデン・ゲアハルト / E メールアドレス: g-faden@net.nagasaki-u.ac.jp / 研究室: 環境科学部 一階 /TEL:095-819-2774 /オフィスアワー: 講義の前後				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい 初めてドイツ語を習う学生が、言葉だけでなく、ドイツの社会・生活・文化などにも触れることができるよう配慮します。ドイツ語の学習が契機となって、学生がドイツ語のみならず、ドイツ語圏文化に興味を抱いてくれることを期待しています。 授業方法 (学習指導法) ドイツ語の ABC から始まり、文法の順を追って次第に程度を高めながら、ドイツ語の基礎を学習します。練習問題を通じて文法の基礎を身につけます。ビデオと映画も利用します。 授業到達目標 聞く、話す、読む、書くという基本能力がバランスよく見につくようにします。文法はドイツ語検定試験 4 級の範囲に限定しています。				
授業内容(概要) / 授業内容 授業内容(概要) 基礎文法事項と簡単な会話。 第1回 オリエンテーション 第2回~第3回 ドイツの歴史と文化/ドイツと日本の関係について 第4回 ドイツの現代/ドイツの観光地について 第5回~第6回 ドイツ語の発音の基本。挨拶の表現/ドイツの味わいと祭りについて 第7回 文の形・基数。自己紹介の練習/ドイツの教育と大学制度について 第8回~第9回 冠詞と名詞/ドイツの政治制度について 第10回~第11回 動詞の変化/ドイツの経済について 第12回 人称代名詞/ドイツの環境問題について 第13回 前置詞/ドイツの将来について 第14回 まとめ 第15回 全授業の総括				
キーワード				
教科書・教材・参考書	やさしいドイツ語 同学社			
成績評価の方法・基準等	定期試験 (80%)、授業への貢献度 (20%)			
受講要件(履修条件)				
本科目の位置づけ /学習・教育目標				
備考(準備学習等)				